



克己自問 (こっきじもん)

甲西中学校だより

2022・7・22発行

発行者：校長 名取 和仁

1学期終了

夏休みは8月25日（木）まで

1学期終業式が本日7月22日（金）に行われました。

今学期も新型コロナウイルス感染症に悩まされ、予定通りの活動ができなかった部分もありますが、生徒のみなさん、保護者や地域の皆様のご協力により1学期を終了することができました。ありがとうございました。明日から34日間の夏休みです。各ご家庭や地域で過ごす時間が多くなります。計画的で充実した生活ができるよう、また、健康・安全面での配慮とともに、新型コロナウイルス感染症対策についてもよろしくお願いいたします。

三者懇談ありがとうございました

いつもありがとうございます。

7月19日（火）から21日（木）にかけて三者懇談が行われ、1学期の成果や課題を三者で確認させていただきました。

通信表は懇談の中でお渡しし、生活のようすと合わせて担任より保護者の皆様にお伝えさせていただきました。限られた時間の中で、お伝え出来なかった部分もあろうかと思います。何かございましたら、学校までご連絡いただくようお願いいたします。



1学期末テスト

6月30日（木）、7月1日（金）に1学期期末テスト（定期テスト）が行われました。1年生にとっては技能教科（音楽、美術、保健体育、技術・家庭科）が初めてのテストでしたが、よく頑張っていたと思います。ノートを持ち、廊下で「先生、この部分はどういう意味ですか？」と積極的に質問していた生徒を何人も見かけました。成果が出たでしょうか。夏休みの間に、1学期の復習に取り組んでください。



芸術鑑賞教室

7月1日（金）の午後、青洲高校音楽部のみなさんをお招きし、芸術鑑賞教室を行いました。新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで、合唱発表を鑑賞し、合唱指導を受けました。

生徒の感想では「声の響きに感動しました」「マスクをつけていてもよく声が聴こえてすごかったです」と先輩たちの歌声に感動の時間でした。



小中一貫教育について④

小中一貫教育の目的（3）小一ギャップへの対応

子どもたちが小学校から中学校に進学する際に、新しい環境に対して学習や生活に不適応を起こす、いわゆる「中一ギャップ」「小中ギャップ」と呼ばれる現象が現れています。小学校段階ではあまり顕在化しなかった学習面のつまずきや人間関係上の課題が各種の問題に結びつくケースがあります。小中一貫教育は、小中学校で一貫した教育や連携した取り組みを通し、小学校から中学校への途切れのない教育を行うために推進いたします。



防犯教室・社会を明るくする運動

7月8日（金）に「防犯教室」と「社会を明るくする運動メッセージ伝達式・街頭啓発運動」が行われました。



防犯教室では南アルプス警察署生活安全課の山下様と大井駐在所の長田様をお迎えし、SNSに関わる講話をいただきました。夏休みを前にわかりやすい説明と動画を使って説明していただきました。

社会を明るくする運動メッセージ伝達式では、楡形のあやめホールで県作文コンテスト作品の朗読を生徒会長の相川さんが行いました。街頭啓発運動では生徒が、カインズホームの駐車場で啓発用品を地域の方々に配布させていただきました。



伝統のラジオ体操講習会

地域とともに！

7月15日（金）に南アルプス市民会議甲西支部青少年委員会の主催でラジオ体操講習会を甲西中学校体育館で行っていただきました。例年なら、中学生も参加して夏休みのラジオ体操に向けて練習を行うところですが、新型コロナウイルス



感染症対策として本年度は中学生の参加を見送り、感染症対策を行ったうえで地域の大人だけで実施していただきました。

本年度も講師に全国ラジオ体操連盟1級指導士の岡部先生をお迎えし、わかりやすく気合の入ったご指導を行っていただきました。